

事前評価チェックシート

計画の名称： 熊本市における建築物・住環境の総合整備計画<防災・安全>（第1期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（国土強靱化地域計画、建築物耐震改修促進計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の現状等の分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 計画の目標達成につながる定量的指標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容が計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせたものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業連携による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 社会資本整備総合計画を公表することとしている。	○
III. 計画の実現可能性 制度周知や意識啓発に向けた説明等、地元からの要望に対応できる体制となっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業関係者の意見調整の場が設けられている。	○